

根室市農業会館 個別施設計画

令和3年2月

根 室 市

1.計画策定の背景、目的、位置づけ	1
1-1 背景	
1-2 目的	
1-3 本計画の位置づけ	
2.対象施設	1
3.計画期間	1
4.対策の優先順位の考え方	1
5.個別施設の状態等	2
6.対策内容と実施時期	2
7.対策費用	2

1.計画策定の背景、目的、位置づけ

1-1 背景

インフラの戦略的な維持管理・更新等を推進することを目的に平成 25 年 11 月に国が策定した「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、根室市では、将来を見据えた新しい時代のニーズに対応する、より最適な公共施設等の配置を目指していく方針をまとめた「根室市公共施設等総合管理計画基本方針」を平成 27 年 12 月に策定するとともに、「第 9 期根室市総合計画」を下支えし、「第 6 次行政改革」と連動して、各政策分野の中で施設面の取組に関して、分野横断的な視点も踏まえ指針を提示し、財政収支を意識しながら事業化を図るものとして個別計画を定めたところであり、これら基本方針と個別計画をもって「根室市公共施設等総合管理計画」としたところであります。

1-2 目的

本計画は、当該基本方針等に位置付けられたコミュニティ施設に関し、前述の背景を踏まえ、中長期的な視点から総量適正化を総合的観点で捉え、施設の特長や地域事情に応じながら、長寿命化に係るコストを示しつつ、更新時期の適切な判断指針とするものです。

1-3 本計画の位置づけ

根室市公共施設等総合管理計画にて定めた方針を踏まえ、コミュニティ施設の適正配置と老朽化対策への対応など、利用環境の充実化を図るために策定。中長期的な視点で個別施設毎の具体的方針を定め、計画期間中に実施する措置の内容やその時期などを示す「個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）」に位置付けるものです。

2.対象施設

本計画において対象とする施設は、根室市農業会館とします。

3.計画期間

本計画の期間は、根室市公共施設等総合管理計画と整合性を図る観点から、令和 3 年から令和 36 年までの 34 年間とします。

4.対策の優先順位の考え方

施設の劣化や老朽化等の状態と、各施設の役割・機能・利用状況を勘案し、施設特性に応じて改修及び修理を行う必要があります。また、来館者数の推移を適正に見極め、地域の特性に配慮しつつ、財政コストの面など総合的判断に基づき、対策の優先順位を決定します。

5.個別施設の状態等

根室市農業会館は、農業経営の改善・農業者の生活向上と併せて、地域住民の生活の改善と文化の向上を図り、社会福祉の増進に寄与するという目的から、平成11年に東和田地区に建設され、開設以降、多くの農業者及び和田地区の方々に利用されております。

主に地域団体の会議や打ち合わせ、レクリエーション活動など年間を通して幅広く利用されている一方で、施設の管理や掃除、草刈り、除雪等は年間を通して東和田町会によって行われており、地域住民によって維持管理されております。

点検・診断については、農林課での施設見回りにより、都度劣化した箇所については、修繕してきた次第であります。

平成28年から令和2年における来館者数は、およそ3,000人であり、少子高齢化や離農等による農業者の減少から、年々利用者は減少傾向にありますが、今後も農業者や和田地区の方々による利用は継続されるものと考えられます。

6.対策内容と実施時期

根室市農業会館は竣工から20年以上経過しておりますが、地域住民と農林課による管理によって大きな改修工事や修繕等は行っておりませんが、今後、施設の老朽化や大規模災害等によって、改修工事や修繕が必要となる可能性があると考えられます。また、現在は小規模な改修を継続しながら施設の維持に努めることを基本としております。

7.対策費用

将来的に市内人口が減少していく状況を踏まえると、今後根室市農業会館の利用者においても減少が続くことが懸念されます。そのため、根室市農業会館の維持管理については長寿命化を目的とした改修を部分的に実施していく予定です。

改修費用の考え方については、簡易的な故障、破損の場合は小破修繕として既存の修繕費用等により対応する一方、持続可能な施設運営に資する改修は、詳細診断に基づき予防的措置を講ずるものとして、中長期的な視野に立ち計画的に財政収支試算に計上しつつ、各種補助制度等を活用しながら施設の長寿命化を図ります。

根室市農業会館維持管理経費等の状況

(単位：千円)

項目	R2	R3	R4	R5	R6	備考
維持管理業務委託料	550	550	550	-	-	
保守経費	33	25	33	-	-	
消耗品費	4	4	4	-	-	
光熱水費	161	161	161	-	-	
合計	748	740	748	-	-	